



塩 史子 議員

## 定住促進策を考えているのか

山田町長／小規模宅地造成を検討したい

**塩**

人口増をはかるために、さまざまな施策を講じている自治体がありますが、本町においてそのような施策が見受けられないのはなぜですか。

本町の人口は現在何人で、どのくらいの人口規模が適正だと考えていますか。

また、安易な宅地造成は、巨額の財政赤字に苦しむ自治体の二の舞になりかねませんが、UターンやJターンの含め、何か具体的な定住策を考えていますか。

**町長**

人口の減少を食い止めるために、乳幼児および児童医療費の助成年齢の引き上げや、出産祝い金の増額、さらには幼稚園預かり保育年齢の拡充や保育所児童および幼稚園児の第3子以降の保育料・給食費・預かり保育料の全額免除など、多くの施策を実施しているところであります。

しかし、これ以上の人口減少は地方自治の維持を根幹から揺るがす事態になりかねないことから、今後ともこれらの施策を継続するとともに、未利用町有地を活用した小規模宅地造成事業等を検討し、人口の維持増加に努めていきます。

## 二ツ沼総合公園の収益拡大に努めよ

山田町長／収益につながる方策をとりたい

**塩**

本町にとって、二ツ沼総合公園は、多くの資金を投入して整備した施設であり、年間を通して最も集客力のある施設です。

**町長**

連日のように子どもたちで賑わっているのはとても喜ばしいことですが、その反面、パークゴルフ場やレストラン等の利用客を除外すれば、町外からの利用者が増えれば増えるほど、維持管理経費は膨らみます。

これまでの運営形態を見直すなど、利用者の拡大を収益の拡大に結び付けるような施策を講じるべきではないですか。



来場者で混雑する駐車場（二ツ沼総合公園）

**町長**

現在の事業収益以外に児童幼児公園や芝生の広場での一般利用者をターゲットとした物品等の販売を行うなど、可能な限り収益につながるような方策をとっていきます。



きれいに刈り払われた五社山遊歩道

## 緊急雇用対策費の 使いみちは

山田町長／「五社山ふるさと  
の森整備事業」に活用

### 畑中

町内企業で解雇された人数あるいは休業日を増やした会社の現状を把握していますか。

緊急雇用対策費は、3月議会以降、どのよ

うに活用されているのですか。

### 町長

4月に実施した調査では、解雇された非正規社員は38人、休業日を増や

した会社は7社です。緊急雇用対策として

は、「五社山ふるさとの森整備事業」により町内在住者4人が就業しています。



畑中 大子 議員

## 中学校に「特別支援学級」を設置せよ

芦川教育長／環境整備を含めて検討したい

### 畑中

小学校で取り組まれている「特別支援学級」を中学校でも実施するために、町独自の取り組みができませんか。

### 教育長

特別支援学級の設置には一定の学級編成基準がありますが、環境整備を含め、教育的ニーズに応えられるように努めていきます。

## 地域医療をどう守っていくのか

山田町長／医療充実を訴えていく

### 畑中

大野病院と双葉厚生病院の統合に双葉郡内8町村の首長と議長がともに賛同したと報道されましたが、今後、双葉地方の地域医療をどのように守っていくのですか。

### 町長

県が示している両病院統合の考えのもとで、医師数や病床数の確保をはじめ、被爆医療、救急医療、感染症医療などの政策医療を確保すべく双葉地域の医療充実に向けて訴えていきます。

## プルサーマル計画をどう考えるか

山田町長／今後の推移を見守りたい

### 畑中

原子力立地4町が、県に対してプルサーマル計画受け入れの議論を再開するよう要望しましたが、町長はこの要望に賛成ですか。

### 町長

今回の要望は4町合意によるものなので、その賛否については差し控えます。

なお、計画の受け入れにあたっては地元および周辺自治体の住民の安全確保が最優先であることはいうまでもなく、今後の推移を見守っていきます。